

KSK

すたこらさん

やっとコロナの夜明けがやってきた?!

はるごう
2023 春号



一九八四年八月二〇日第三種郵便物承認 毎月五回(5・10・15・20・25日)発行

お う え ん そ う か い あ ん な い
応援センター総会案内

かいいん みなさま おうえん しえん
会員の皆様にはいつも応援センターをご支援いただきありがとうございます
います。

こんねんど そうかい きせつ かんせんたいさく ちやくよう
今年度も総会の季節がやってきました。感染対策としてマスク着用は
おねがひしますが、今年は4年ぶりにやっと対面式の総会とさせていただきます。
りかい ねがひ
ご理解のうえ、よろしくおねがひいたします。

にちじ ねん がつとおか ど じ ぶん じ ぶん
日時：2023年6月10日（土）13時30分～16時30分

ばしよ きたくざいたく かいぎしつ
場所：北区在宅サービスセンター 会議室

おおさかしきたくかみやまちょう
大阪市北区神山町15-11

もよ えき ちかてつ おうぎまち えき てんま えき
（最寄り駅は地下鉄「扇町」駅、JR「天満」駅）

ないよう ねんどうかつどうほうこく あん しんぎ しょうにん
内容：2022年度活動報告（案）の審議と承認

ねんどうかつどうけっさん あん しんぎ しょうにん
2022年度活動決算（案）の審議と承認

ねんどうかつどうけいかく あん しんぎ しょうにん
2023年度活動計画（案）の審議と承認

ねんどうかつどうよきん あん しんぎ しょうにん
2023年度活動予算（案）の審議と承認

た
その他

※ そうかい さんかきぼう かた じむきょく でんわ
総会に参加希望の方は、事務局（電話 06-6357-5797）

までご連絡ください。なお、決議の表決権は正会員のみとなっております。
ります。

※ そうかい ようす なつごう とくしゅう
総会の様子については、すたこらさん夏号で特集いたします。

インターネットで署名募る

多目的トイレに介助リフトの設置を求めて

コロナ禍真つただ中の2年前の夏、「多目的トイレに介助リフトをつけよう」と銘打ったインターネットでの署名活動が始まった。この署名を呼びかけたのは応援センターの会員で、ぜんかい屋メンバーの近藤順子さんだ。

これまでも近藤さんは本誌に自身の体験を綴られている。そこに

は外出時のトイレ利用の難しさや、それに伴う気持ちの負担の大きさが切々と語られていた。それは何の心配もなく外出を存分に楽しみたいという、人間として当たり前の思いである。

ぜんかい屋で日ごろ近藤さんと活動を一緒にすることの多いぼく達は近藤さんのしんどさはある

程度わかるものと信じている。ぜんかい屋から外出行事で遠出するときは、走行式介助リフトを車に積み込んで出かけている。署名の目的どおり、多目的トイレに介助リフトが標準装備されればどんなに気楽に外出できるかと思いを馳せることができる。

去年の暮れ、ネット署名活動をきっかけに介助リフト製作会社の株式会社モリトー（本社II愛知県一宮市）とご縁ができた。30年前に医療機器販売店から国産介助リフトの製造を手がけた同社の会長・森島勝美氏と直接お話しをして

意見交換する機会を得た。近藤さんは当事者としてリフトを使ううえでの思いを届けられる絶好の場と考えて面談に臨んだ。

多目的トイレはさまざまな場所に設置されるようになったが、そこにリフトがないと便座に移乗ができないこと。自宅やぜんかい屋で介助リフトを使うときの吊り具が脇にくい込んでかなり痛みがあり大きな苦痛であること。近藤さんは使う者にしかわからない切実な悩みを打ち明けた。

会長さんは「そのとおりで多目的トイレがあってもリフトが

ないとトイレに移れない人がたくさんいる。たとえば、高速道路のパークキングにあるトイレに介助リフトを設置できるように国へ働きかけた」と考えている」と話された。共通の目標をもって進んで行けたらなんとも心強い。

最近、ひと月に一度ぐらいのペースで会合を持っている。日ごろの使い勝手を近藤さんから少しずつモニターとして会長さんに伝えていく。痛くない吊り具の改良、リフト使用時の安全な姿勢保持のためロック機能を持たせる必要性等々の率直な意見である。リフト

体験会をぜんかい屋で企画してもっともっとたくさんの方を集められたらいいねと、近藤さんと話しているところだ。

つい最近、近藤さんに尋ねてみた。ここまで2年近くかけてネット署名や会長さんとの意見交換を続けてこられたのはどうして？と。近藤さんは「お口もちよつとは回るようになってきたからね」と、はにかんだ。自分の言いたいことが言えずに悩むことの多い近藤さんを知っているぼくにはうれしい答えだ。

(文・福島義弘)



モニター用としてトイレに据え付けた固定式リフト（上の写真2枚）



移動できる床走行式リフト。これと同形式のリフトをぜんかい屋での外出時には持ち運んでいる。



インターネット署名は、QRコードから可能です。趣旨に賛同いただける方は、ぜひよろしくお願いします。

きたく おに
北区「鬼コンテスト」出展シナリオ、
ぜんかい屋オリジナルストーリー
 だいこうかい
大公開！

コロナ禍かになってから、毎年まいとし、節分せつぶんの時期じきに北区役所きたくやくしよ内のギャラリーおにで鬼コンテストおにが催もよおされている。これは、
 区内くないの障害福祉サービスの事業所じしやぶつしよがテーマおんに応じた作品さくひんを作製さくせいして来場者らいじやうしやからの投票とうひやうを競うきせというもの。
 今年ことしのテーマおには、「北区きたくを守る鬼まも」。

ぜんかい屋やでは、テーマおにに沿ったシナリオストーリーそを作りつく、その一場面いちばめんをジオラマ仕立てじたにした作品さくひんを出展しゆつてんした。活動メンバーかつどうは2人ふたりだが、ぜんかい屋やには特撮アニメ研究部けんきゆうぶなるものがある。ここは本領発揮ほんりやうはつきとばかりにシナリオ作りつくに勤しんだ。鬼おにが人間にんげんを守るといふ発想はつそんの

転換てんかんがカギとなるテーマおに。でも、これは特撮アニメとくさつが得意とくいとするところ。もちろん研究部けんきゆうぶでも打ち合わせうちあをして、ヒントになるような過去かこのテレビ番組ばんぐみや漫画作品まんがさくひんを絞り込むしぼ。そして、完成かんせいさせたオリジナルシナリオじが次ページ掲載けいさいの「地獄じじくからの使者ししや コードネームBA11」。
 主催しゆさいの北区相談支援センターきたくそうだんしえんの方かたからコンテスト期間かんちゆうの様子ようすを聞いたが、小さな男の子ちい おとこがシナリオを熱心ねっしんに読んでくれていたとのこと。たかが特撮アニメとくさつ、されど特撮アニメとくさつ！ いくつになっても好きな特撮アニメとくさつを熱く語かたっていたと思う研究部けんきゆうぶであった。



ジオラマの展示風景



地獄からの使者 コードネームB A-1

さかのぼること3年前、コロナ軍団が世界同時多発的に人間界への侵略を開始した。その軍団を率いるのはコロナ大將軍。人間の目に見えない何億の軍団は人類を苦しめ続けた。

だが、人間の体内に侵入した尖兵の中に、人間とふれあうことによって人類を守る使命に目覚める者たちが現れた。憎むべき敵だった彼ら一人は「コードネームB A-1」と呼び、人類の未来を託した。大將軍に反旗をひるがえした彼らは、全力でコロナ軍団を抑え込んでいった。

一度はコロナ大將軍を退けた彼らだったが、ほっとできたのも束の間。ひと時の休息の間に、軍団は強力なオミクロン大元帥を登場させる。その巻き返しは凄まじく、ついにはコロナ大將軍も復活を果たしてしまう。

大元帥と大將軍は合体し人類に総攻撃をしかけてきた。その決戦の地は、人々の憩いの場・扇町公園。迎え撃つB A-1。彼らが渾身の力で放つ必殺技「ハイパー デモン オブ ハンド!!」。それは、天のエネルギーと地のエネルギーが融合したコロナ封印のエネルギー。まるで孫悟空の元気玉のよう。

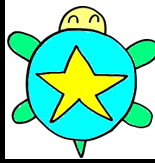
すべての力を使い果たしたコードネームB A-1。彼らはコロナ軍団の封印を確認すると、平和が戻った扇町公園をながめながら永遠の眠りについた。地獄からの使者は人類の救世主となったのである。

シナリオ構成：北 青龍 (ぜんかい屋特撮アニメ研究部)

製作：地獄からの使者 コードネームB A-1 製作委員会

りょうがえ や つ う し ん

良返屋通信



つれづれにっき
徒然日記

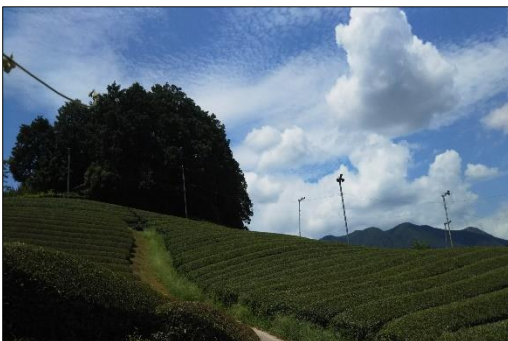
寝不足のうま



早いもので良返屋が都島に引越し1年3ヶ月(5/1づけ)が経りました。無事に1年を迎えることができホッとしています。当初はみんなで歩いていただけでジッと見られることも多々ありましたが、今はそうでもなく、また、少しずつ挨拶する方が増えてきています。買物もよく行くお店の方によくしてもらえ、車いすユーザーの方とも仲良しで気さくに声をかけて下さり、高い棚の商品もとってくれたりします。やはり出会う、触れ合う、地域で活動を続けていくというのは大切ななと改めて思いました😊

丸ごと 令和4年度 報告

わづかちょうちゃばたけ 和束町茶畑 7/14(木)



令和4年7月14日(木) そこそこの雨☂ レンタカーにておでかけ！
梅雨明けが今日か明日、まだまだ先かとヤキモキしながら、また、和束町茗め周辺は山間部、雨は覚悟の上で和束町に向かいました。途中、車内で大粒の雨にあたり「いよいよ本降りか」と思いましたが、和束町が近づくにつれ雨はやみ……。首をかきながら雨雲レーダーで確認すると、な、なんと、和束町を避けるように雨雲がかっていたのです！！「私たちの日頃の行いやなあ〜」とみんなで手をたたき笑い合いました！到着し傘も合羽も使うことなく綺麗な空気の下、茶畑で写真を撮る事ができました！！感染対策をし、おいしいお茶を飲み、お土産も購入しご満悦な1日でした！

KSK(すたこらさん)



ちやだんご
茶団子も
ほうじ茶ソフトも
ぜっぴん!



びょうどういんほうおうどう
平等院鳳凰堂
れいわ ねん がつ たちち もく
令和4年12月1日(木)
おちつ ふんいき きれいな
落ち着いた雰囲気、綺麗な
紅葉、沁みました～



14) 良返屋ブース
当日は事業所を含め、
沢山の方にご来場頂きました!

- 令和4年4月～令和5年3月までの1年のアレコレ
- 1) イオン贈呈ギフトカード・物品買い物 4月～5月
 - 2) エコスカ販売(手芸品提供のみ・店番はぜんかい屋さん)
4月、10月、12月、2月 各1日
 - 3) 印刷仕事(いろいろ) 4月、5月、6月、9月、12月
各1～4週間程度
 - 4) お手玉100個注文 7月～2月 毎日少しずつ制作
 - 5) トルテ店番
4月、5月、6月、7月、10月、12月、3月 各1日
 - 6) 8月コロナ罹患患者発生の為、ほぼ1か月閉所・
1部の方は在宅支援に切替対応
 - 7) イオン贈呈ギフトカード・物品買い物 9月～10月
 - 8) 摂津第二中学校にて避難訓練：12月8日(木)
 - 9) 運営委員会：12月13日(火)
 - 10) お正月休み：12月28日(水)～1月4日(水)
 - 11) 都島神社初詣：1月5日(木)
 - 12) 都島本通3丁目隣保の回覧板完成(協賛広告掲載)
 - 13) 市役所販売会 3月13日(月)
 - 14) 都島区福祉資源フェスタ 3月28日(火)

みんなで文言を考えた！
12) 待ちに待った回覧板！



みちこ
道子でおまっ！



みなさんお久しぶりです。コロナの中、元気にされていましたか？この3年間、良返屋のみみなでお出かけしてないから、いろんな場所にいきたいなあ〜。いざどこに行くの？と聞かれても答えられないけどね。またみんなで決めて行こうっと！

そういいながらも良返屋のみみなで、OAPの桜を見ながら昼食食べたな。今年の桜咲くの早かった〜この時も桜吹雪の方が多くて、緑の葉っぱが目立っていたよ。久しぶりにみんなと一緒にプチお出かけ楽しかった。

今夢中になって家でやっていることは刺し子です。出来上がったら「ふきん」になるらしい！はじめてなので、出来上がりを楽しみ。次回のすたこらさんに写真載せたらいいなあ。

もう1つやってみたいことがあって、「ニードル刺繍」なのだ。下絵の上から、刺繍糸や毛糸でぶすぶす刺して行って、もこもこに浮いてくる作品。材料は揃っているのですが、まだ手つけてない。YouTube観ながら手はうずうず。やってみたいことだらけ、上手く出来ればバザーに出したい。まずは、道子が好きなスヌーピーに挑戦してみようかとおもってます。これも出来たら載せたい。

久しぶりなんでもう1つ、土日のどちらかにヘルパーさんと外出してます。朝から夜ま

で居てくれるので、いろんな所に行けるのですが、ショッピングモール巡りをしてます。
出かけると時間がすぐに過ぎてしまいますね。何を買うのでもなくただ見てるだけで楽しい。
値段を見てしまうので、購入するところまでいかず「また今度」とおもって次行くと物が
変わったりしていて、「本当に買ってもつかうのか？」心の声ささやきが。娘やヘルパー
さんも止めてくれるのでありがたい。

今年の G W は、義弘さんの車が変わって車イスのまま乗れるので、近くのスーパー
やコーナンに連れて行って行ってくれました。普段買えない重い物なんかをヘルパーさんも
手伝ってもらいながら、久しぶりにデートができました。近くでも楽しかった。こんな事
書いたらおこられるかなあ。前半はいい天気やったけど、後半は天気が悪くてつまらんか
った。

5月8日（月）から少しずつ元にもどっていくので、慣れるまでゆっくりゆっくりやら
せてもらいます。良返屋のみんなでこれからは、いろんなことができますように。次回も
楽しいことが書けるネタを集めとかないと！読んでいただきサンキューです。！

The letter from ZENKAI-YA
作業所通信
 ぜんかい屋からの手紙2023年春号



はじめに

一年ぶりの作業所通信です！

引き続きコロナの為に制約の多い

日々が続いていましたが、ここ最近

でようやく通常の活動への復帰が

見えてきました。

この一年で新メンバーの受け入

れやスタッフの入れ替わりも何人

もあり、ちよつと変わり目の年であ

ったかもしれません。

各々のいろんな思いと行動が活

きる場所でありたいですね。

ぜんかい屋の主な行事等

二〇二三年五月〜二〇二三年四月

◇ 六月十七日 柴島中学校 ゆめ風避難訓練



◇ 八月十日

4月に長年にわたる入院生活から復帰しグループホームで
 新生活を始めたメンバーの出橋申輔君が、およそ20年ぶりに

ぜんかい屋に来てくれました！

◇ 長い間お世話になった看護師スタッフの鳥居さんが退職され、新看護師スタッフの糸井さんと森澤さんが就業されました！



◇ 九月二十七・二十八日 日子さんイベント企画第3弾「手で触って何かを当てるクイズ」にて「さわ」



◇ 十一月には、コロナが少し落ち着いたのを見計らって久しぶりに小人数によるイベントを連続で実施しました！
万博公園BBQ、六甲牧場



、琵琶湖バレイ、淡路島



エスコヤマ、京都きもの体験



◇ 十二月八日 摂津第二中学校

ゆめ風避難訓練



十一月には、神田さん、三月には篠原さんと、新スタッフを迎え

年末には、北区民生委員児童委員協議会より今年度も2万円の寄付をいただきました！いつも本当に有難うございます！



今年になってからは、BOOK販売、鬼コンテスト、三年ぶりに、いずみホールコンサート、大川での花見、四月にはバリアフリー展と少しづつコロナ前にできていたことも復活し、活動が活発になってきています。

生活介護事業所 **ぜんかい屋**
電話 0662421119 FAX 0662421120
Eメール zenkai@kfz.biglobe.ne.jp
ホームページ <https://www.npo-o-center.com>
大阪ハートフル商店街 <http://www.osaka-heartful.jp>



ぜんかい屋のメンバー、はつこさんが
ふだんの生活のなかで気づいたことを
感じるままに川柳に詠みました。時事
ネタや何気ない出来事を、自身の障害
からの観点も交えて十七音にちりば
めています。

ありがとうございました

(敬称略)

二〇二二年度内総計(二五〇,二七〇円)

正会員

福島 義弘

辻原 彩

高長 弘晃

辻 郁子

津田 智子

伊東 史恵

佐々木 康至

笠原 由紀恵

與那嶺 司

戸田 俊二郎

中江 浩祐

北口 幸男

高島 義幸

福島 道子

金沢 伸行

岩永 清滋

障害者会員

榎野 恵子

石津 秀之

谷 雅博

応援者会員

松江 靖朝

南 多恵子

渡辺 美帆

大野 公子

伊東 昌孝

紙谷 信義

柳田 真一

出橋 さだ子

山田 剛

クリエイティブサポートセンター

声援者会員

木村 眞理子

小林 陽子

山元 倫子

與那嶺 弘光

藪中 康子

西村 宣子

佐々木 晶子

購読者会員
こうどくしゃかいいん

よねざわ そのこ
米澤 園子
みよし
三好 正子
まさこ
まさし
鎌田 陽有子
かま た よう こ
徳弘 とくひろ
神崎 友希
かんざき ゆき
ゆき
由紀

会員カンパ・寄付金
かいいん きふきん

つだ
津田 ツヤ子
でし
出橋さだ子
とだしゆんじろう
戸田俊二郎
かま た まさし
鎌田 雅之
かま た よう こ
鎌田 陽有子
ささき あきこ
佐々木 晶子

おおさかじょがくいんちゅうがく
大阪女学院中学・高校
こうこう

きたくみんせいいいんじどういいん
北区民生委員児童委員



WANTED
まず、
参加
ください！
どンドン
障害者と応援者・声援者の出会いを
つくろう

誰でも、
どんな形でも：

参加してください。きっと、すばらしい出会いが待っていますよ。

● 障害者

年会費 三、〇〇〇円です。

● 応援者

年会費 三、〇〇〇円です。

● 声援者 II 「応援センター」の趣旨に共鳴してくださる方は、活動をバックアップするため毎月1口5000円を未長くご協力ください。できれば2口お願いします。

● 団体声援者 II 各種団体や会社で

「応援センター」に資金援助してくださるグループを求めています。(年間1口3万円。もちろん、何口でも多いほどうれしいです。)

● 一時的カンパ II もちろん大歓迎！

● すたこらさん購読者 II 遠方の方(近くの方も)で応援センターの

活動状況やいろいろな情報を知りたい方は購読者として参加してください。

年会費 二、〇〇〇円です。

グループとして購読してくださる方々も大歓迎。

1月10部発送で年会費

一八、〇〇〇円です。

※ 障害者、応援者、声援者の各会費に本誌すたこらさん購読料が含まれています。また、会費以外で当センターへの寄付金カンパをいただいたみなさまに本誌をお届けしています。



もくじ

《K S K すたこらさん 2023春号》

- | | | |
|-----------------------|-------|-----|
| 1. 総案内 | 事務局 | |
| 2. 多目的トイレに介助リフト設置を求めて | 福島 義弘 | … 1 |
| 3. 鬼コンテスト オリジナルストーリー | 北 青龍 | … 4 |
| 4. 良返屋通信 | 良返 屋 | … 6 |
| 5. 道子でおまっ!! | 福島 道子 | … 8 |
| 6. ぜんかい屋からの手紙 | ぜんかい屋 | …10 |
| 7. はつこのほんわか川柳ここで一句 | はつこ | …13 |
| 8. ありがとうございます | 事務局 | …14 |

一九八四年八月二〇日第三種郵便物承認 毎月五回(5・10・15・20・25日)発行 定価二百円

編集人 特定非営利活動法人
おおさか行動する障害者応援センター
〒530-0035 大阪市北区同心2丁目6-13
エミネントヤナセ101
電話 06-6357-5797 FAX 06-6242-1120

発行人 関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2
東興ビル4階
電話/FAX 06-6763-3338